



農業に従事するみなさまへ

農業労働者の安全と健康

を確保するために

【発行】豊後大野労働基準監督署
〒879-7131
豊後大野市三重町市場1225-9
三重合同庁舎4階
0974-22-0153

昨年同期と比較して 9名の大幅増加

労働災害発生状況(平成29年9月末現在)

業種	平成29年		平成28年		増減	
	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷
製造業	1	7		6	1	1
建設業		8		20		12
運輸交通業		2		2		0
農業		11		2		9
林業		5		4		1
第三次産業		19		18		1
全産業	1	55	0	54	1	1

本年、農業における労働災害による死傷者数（休業4日以上）は、大幅に増加しています。

平成27年の死傷者数は2名、平成28年の死傷者数は4名であったものの、本年9月末現在において、死傷者数は既に**11名**となっています。

農業における労働災害防止の取組を強化する必要があります。

【事故の型別 労働災害発生状況】

本年、農業における死傷者数11名の内訳は、次のとおりです。

- ・交通事故 **6名**
- ・転倒 **2名**
- ・飛来・落下 1名
- ・動作の反動（腰痛） 1名
- ・その他（まむし咬傷） 1名



農業労働者の安全と健康を確保するため、次の項目について取組をお願いします。

- 安全推進者の選任
- 転倒による労働災害防止
- 農業用機械による労働災害防止
- 健康診断と有所見者に対する医師の意見聴取
- 交通労働災害防止
- 安全衛生・労務管理関係リーフレットの活用

1 安全推進者の選任

労働安全衛生法施行令第2条第3号に掲げる業種における安全推進者の配置等に係るガイドライン

安全の担当者を選任して、職場での安全活動を推進しましょう

農業は、安全衛生推進者の選任が義務付けられていない業種となりますので、安全管理体制の構築に係る法令的な担保がなされていません。

よって、労働災害防止活動を推進するための**旗振り役**として、ガイドライン()に基づき「**安全の担当者**」=「**安全推進者**」を配置しましょう！

労働安全衛生法施行令第2条第3号に掲げる業種における安全衛生推進者の配置等に係るガイドライン（厚生労働省労働基準局長通達）

< 安全推進者を配置するときのポイント >

安全推進者は事業場ごとに**1人以上**選任します。

安全推進者を選任したときは、**氏名を作業場に掲示**（右表）するなどにより周知します。

事業主は安全推進者が活動しやすいように、**必要な権限を与えて**、能力向上にも配意します。

安全推進者の職務

- ① 職場環境及び作業方法の改善に関すること
 - ・ 整理整頓（4S活動）の推進
 - ・ 床の凸凹面の解消 など
- ② 労働者の安全意識の啓発及び安全教育に関すること
 - ・ 朝礼等の場を活用した労働災害防止に係る意義の周知・啓発 など
- ③ 関係行政機関に対する安全に係る各種報告、届出等に関すること

この職場の安全は、私が守ります！

安全推進者氏名

2 農業用機械による労働災害防止

大分県によると、農業用機械による死亡事故は、平成19年から平成28年までの10年間で63件発生しており、トラクターの転落等、農業用機械の操作を誤り死亡する事故が相次いでいます。特に、トラクター乗用中に関する事故が34件（右下表参照）と最も多く、半数以上を占めています。

また、当署管内においても、コンバインのメンテナンス作業を行う際にチェーン部分に手を巻き込まれるなどの事故が発生しているところです。

農業用機械による事故は、重篤な事故につながるケースが多いことから、農業用機械を取り扱う際は、次の点に注意して安全な作業を行ってください。

- ☑ スピードの出し過ぎ、路肩への寄りすぎ、脇見運転等を防止しましょう。
- ☑ メンテナンス作業を行う際は、農業用機械を停止しましょう。
- ☑ 農作業は複数人で行い、お互いに声を掛け合しましょう。

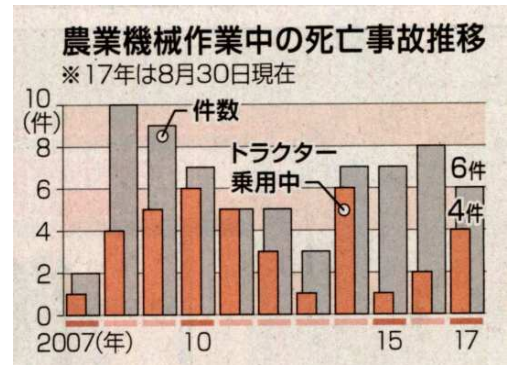
農業用機械 事故相次ぐ



「通行中の路肩踏み外し」
過去5年間で、農業用機械による死亡事故は63件発生している。乗用型トラクター

収穫期前 注意呼び掛け

平成29年8月31日大分合同新聞夕刊

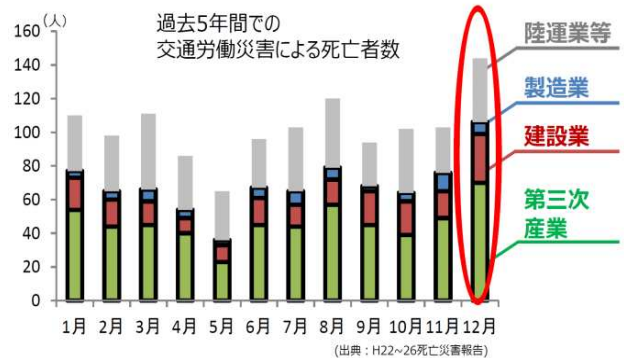
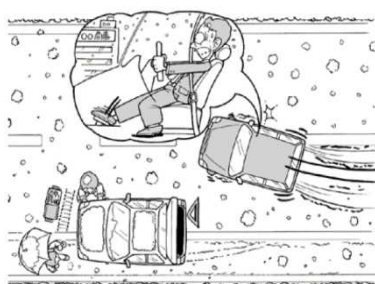


3 交通労働災害防止

本年7月、豊後大野市内の農業を営む事業場において、技能実習生6名を乗せ国道57号線を運転中、緩やかな右カーブでスリップし、対向車線の歩道を乗り越え、標識に正面衝突し、運転手を含めた7名が負傷する交通労働災害が発生しています。

交通労働災害の6割以上は運輸交通業以外で発生していることから、農業においても交通労働災害防止の取組を行きましょう。

また、交通労働災害による死亡事例は、例年12月に多く発生していることから、積雪や路面凍結の情報に注意するなど、季節に応じた交通労働災害防止対策が必要です。



特に冬季に必要な配慮

- ☑ **視認性向上**
・他車両からの視認性向上のため、早朝、夕方早めの点灯を励行。
- ☑ **季節・天候対策**
・積雪や路面凍結などのついて、交通安全情報マップ等を活用し、情報提供を行い、「急ハンドル」「急ブレーキ」等、急の付く動作やスピードの出しすぎに対して注意喚起する。

4 転倒による労働災害防止の取組

2月・6月は重点取組期間です!!

STOP! 転倒災害プロジェクト



転倒災害の特徴

特徴1 転倒災害は最も多い労働災害!

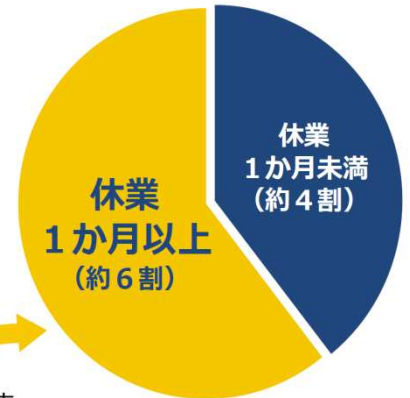
休業4日以上労働災害、約12万件のうち、転倒災害は約**2.6万件**と最も多く発生しています。

特徴2 特に高齢者で多く発生!

高齢者ほど転倒災害のリスクが増加し、55歳以上では55歳未満の**約3倍**リスクが増加します。

特徴3 休業1か月以上が約6割!

転倒災害による休業期間は**約6割が1か月以上**となっています。



「平成27年転倒災害による休業期間の割合」 労働者死傷病報告 (厚生労働省) より作成

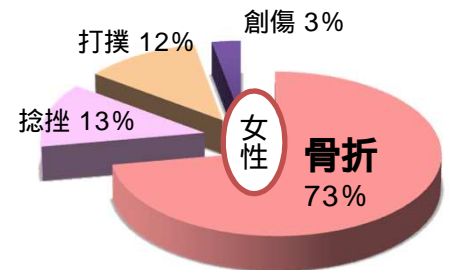


女性を中心に転倒災害の防止を図りましょう

大分県内における転倒による休業4日以上の死傷者数は年間290人を超え、そのうち**女性は6割**を占めています。

転倒の要因は「**滑る**」が最も多く、次いで物・段差等に「つまづく」「階段で足を踏み外す」となっています。

また、転倒は重傷事故になる場合もあり、特に女性が転倒した場合は**骨折する割合が7割を超える**(右表参照)など、重傷事故化する傾向があります。



女性の転倒災害 (大分県内)



転倒災害を防止するため、次の取組を行いましょう!



転倒の危険を チェックしてみよう!

	チェック項目	<input type="checkbox"/>
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5	作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていますか	<input type="checkbox"/>
8	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

問題のあったポイントは、どのように改善するかを全員でアイデアを出し合いましょう!



安全の見える化の 取組を活用しよう!

転倒災害を防止するためには、危険箇所を色分けしたり、注意喚起標識の設置や通行時のルールを表示するなど、労働者が視覚によって危険等を認識できるよう可視化(見える化)することが有効です。



職場や作業場の段差部分に表示しましょう!



5 健康診断と有所見者に対する医師の意見聴取

事業者は、労働安全衛生法第66条に基づき、労働者に対して、医師による健康診断を実施しなければなりません。また、労働者は、事業者が行う健康診断を受けなければなりません。雇入れ健康診断及び定期健康診断（1年以内ごとに1回、定期に実施）の実施項目は、下表のとおりです。また、健康診断個人票は、5年間保存する必要があることに留意してください。

雇入時の健康診断（安衛則第43条）	定期健康診断（安衛則第44条）
1 既往歴・業務歴の調査	1 既往歴及び業務歴の調査
2 自覚症状・他覚症状の有無の検査	2 自覚症状及び他覚症状の有無の検査
3 身長、体重、腹囲、視力、聴力の検査	3 身長（※）、体重、腹囲（※）、視力、聴力の検査
4 胸部エックス線検査	4 胸部エックス線検査（※）、喀痰検査（※）
5 血圧の測定	5 血圧の測定
6 貧血検査（血色素量、赤血球数）	6 貧血検査（血色素量及び赤血球数）（※）
7 肝機能検査（GOT、GPT、γ-GTP）	7 肝機能検査（GOT、GPT、γ-GTP）（※）
8 血中脂質検査（LDL コレステロール、HDL コレステロール、血清トリグリセライド）	8 血中脂質検査（LDL コレステロール、HDL コレステロール、血清トリグリセライド）（※）
9 血糖検査	9 血糖検査（※）
10 尿検査（尿中の糖・蛋白の有無の検査）	10 尿検査（尿中の糖・蛋白の有無の検査）
11 心電図検査	11 心電図検査（※）

注：定期健康診断については、基準に基づき、（ ）の項目については、医師が必要でないと認めるときは省略することができます。なお、雇入時の健康診断に省略項目はありません。

健康診断結果に基づく医師等からの意見聴取

定期健康診断や有害業務における健康診断を実施した結果、異常の所見があると診断された場合、次の2点に留意して、医師又は歯科医師から意見聴取を行わなければなりません。

健康診断を行った日から**3か月以内**に行うこと。

聴取した医師又は歯科医師の意見を**健康診断個人票に記載**すること。



健診年月日	○年 ○月 ○日
医師の診断	要観察
健康診断を実施した医師の氏名	○○ ○○
医師の意見	健康診断 時間外労働の制限
意見を述べた医師の氏名	○○ ○○

Point

労働者数50人未満の事業場においては、豊肥地域産業保健センターの医師等を「**無料**」で活用できますので、利用申込みをお願いします。

安全衛生・労務管理関係のリーフレットを活用してください

STOP! 転倒災害

STOP! 転倒災害
プロジェクト

労働安全衛生法違反は犯罪です。労働安全衛生法違反は犯罪です。労働安全衛生法違反は犯罪です。

労働安全衛生法違反は犯罪です。
労働安全衛生法違反は犯罪です。
労働安全衛生法違反は犯罪です。

外国人技能実習生のみなさんへ
～日本における労働基準関係法令について～

外国人技能実習生のみなさんへ
～日本における労働基準関係法令について～

大分県最低賃金

大分県最低賃金が改定されました。
737円

～ のリーフレット等については、厚生労働省のホームページからダウンロードできます。

厚生労働省

検索